

製品名: EGFR ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86530**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:134 kDa; Observed MW:175 kDa

抗原情報

遺伝子名	EGFR
別名	ERBB; HER1; mENA; ERBB1; PIG61; NISBD2
遺伝子 ID	1956
SwissProt ID	P00533
免疫原	ヒト EGFR の合成ペプチド

背景

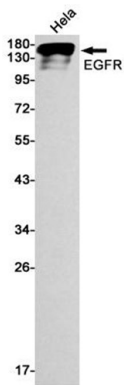
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型糖タンパク質であり、タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属しま

す。このタンパク質は、上皮成長因子ファミリーのメンバーに対する受容体です。EGFRは、上皮成長因子に結合する細胞表面タンパク質です。このタンパク質がリガンドに結合すると、受容体の二量体化とチロシンの自己リン酸化が誘導され、細胞増殖が促進されます。この遺伝子の変異は肺がんと関連しています。[RefSeq 提供、2016年6月]

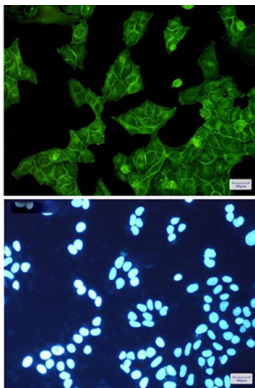
研究分野

-

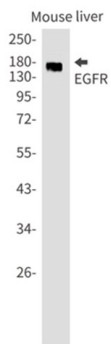
画像データ



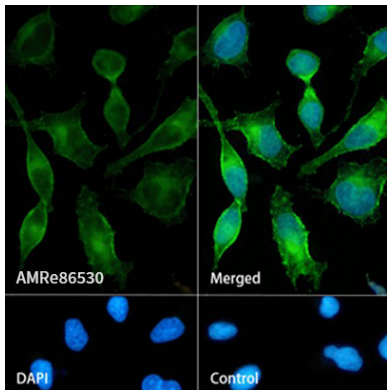
EGFR 抗体 (1:1000 希釈) を使用した HeLa 細胞溶解物中の EGFR のウェスタン ブロット 検出。



AMRe86530 抗体 (緑) と DAPI (青) を使用した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。



EGFR 抗体 (1:1000 希釈) を使用したマウス肝臓溶解物中の EGFR のウェスタンブロット分析。



AMRe86530 で EGFR を標識した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。